

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年2月28日

事業所名 鼓ヶ浦つばさ園 保護者等数(児童数) 64 回収数 52 割合 81.25 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	44	8			各クラスもう少し広げればよい。 登園時の人数による。 交流ホームなど使えて良い。	施設は適正な基準を確保していますが、より活動しやすい用具の配置等の工夫に努めます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	45	3			専門性があるなしはよくわからないが、よくしていただいている。	配置基準以上の職員を確保しており、個別の専門性についても職員の育成に努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	46	2			絵カードで分かりやすくなっている。 玄関の開閉に困る事がある。	防犯対策と園児の飛び出し防止のため、玄関の施錠は、現状維持とさせていただきますが、入館者に対し、鍵の施錠方法についての周知に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	50	1			外からのバギーの通るところと子どもが過ごす床が一緒なのが気になる。	玄関入口に配置しているバギーのタイヤを拭くための雑巾の使用について、利用者のご家族への周知に努めます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	49	2	1			丁寧なアセスメントにより、お子様の状況と保護者のニーズを的確に把握し、情報共有しながら、ご意見を反映した療育支援に努めます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	48	1			定期的な面談に加え、日々の様子を詳しく話してくれる。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	50					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	46	2				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	44	1	3		4 保育園との並行通園をしている。	
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	45	5			2		
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	48	1			3	今後とも、丁寧な説明に努めます。	
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	41	4	2		5	令和2年度に家族支援プログラムの研修会の開催を予定しています。	
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	50		1		1	定期的な面談に加え、日々の様子を詳しく話してくれる。 毎日の園での様子や、些細なケガなど教えてくれます。	今後とも、連絡帳、送迎時の情報交換、面談等により、ご家族の皆様と共に、お子様の状況把握と課題の共有に努めます。

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	48	2	1	1	定期的な面談に加え、日々の様子を詳しく教えてくれる。小さなことでも相談に乗ってもらえ気持ちが楽になる。	3ヶ月に1回の定期的な個別面談と、お子様の状況に応じた面談や相談の機会を設定しています。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	35	7	3	7	ちょうどよい間隔で行われて良い。親同士の交流や情報交換が少ないような気がする。	今後とも、できるだけ多くの保護者にご参加いただける内容に取り組みます。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	44	3	3	2		迅速な対応と、相談しやすい環境の整備に努めます。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	48		1	2	毎日連絡帳にたくさん書いて頂いています。		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	41		3		6	行事予定については、毎月発行の「おたより」に掲載し、自己評価結果は昨年度より、園内掲示板及びホームページで公表しています。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	42		3	1	5	関係法令等を遵守し、適正に管理しています。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	33		5	1	11	避難訓練の様子を見てみたいです。	毎月1回実施する避難訓練(火災、土砂災害、地震)の予定はその月の「おたより」でお知らせしていますので、予定をご確認ください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	35		3	1	11		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	46		3	2		通い始めて日が浅いので、まだ嫌がることもある。	毎日のお子様の様子はその都度保護者にお知らせし、情報共有しながら、一人ひとりのお子様の特性に配慮した療育支援に努めます。
	23	事業所の支援に満足しているか	50		0	1		保育園と両方に通わせてみて、やはりつばさ園の方が「その子どもに対して理解等が深い」と感じた。	

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。